

2014（平成26）年度第4回（通算第13回）理事会

1. 開催日時：2014年9月19日（金） 18時～20時20分
2. 場 所：朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター2階203号室
3. 出席者：（代表理事）坂元茂樹、（理事）浅田正彦、岩澤雄司、兼原敦子、吉川 元、
酒井啓亘、佐野 寛、道垣内正人、中谷和弘、古谷修一、森川幸一
（監事）吾郷眞一、野村美明

4. 議事の内容

1) 報告事項

1 新理事及び評議員交代に伴う登記について

坂元代表理事より、新理事の就任及び評議員の交代に伴う登記が完了したこと、道垣内会計部長を通じて内閣府に報告済みであることが報告された。確認のため、各理事に登記事項証明書が回覧された。

2 2014年度予算執行状況について

道垣内会計部長より、今年度の予算施行状況が報告された。年度途中であるが、評議員会及び理事会にかかる会合旅費がすでに当初予算を超えているため、来年度以降の予算編成において、この点を考慮する必要があることが指摘された。

3 アジアカップ模擬裁判について

坂元代表理事より、本年度より外務省と国際法学会の共催となった「アジアカップ模擬裁判大会」が8月19日～20日の日程で外務省にて開催されたこと、学会員の中から裁判官役で参加されたこと、優秀チームに国際法学会賞を授与したことが報告された。また、坂元代表理事より、共催者として国際法学会には、問題作成、裁判官の確保などが求められ、そのため一定の予算措置が必要であることが指摘された。

4 第5回四学会国際法会議について

岩澤前国際交流部長より、「第5回四学会国際法会議」が7月1日～2日の日程でオーストラリア国立大学にて開催されたことが報告され、日本の国際法学会からの報告者が紹介された。

5 日弁連との協力事業について

中谷社会連携部長より、日本弁護士連合会が主催し、国際法学会が後援する「国際分野で活躍するための法律家キャリアセミナー」が8月29日～30日の日程で弁護士会館にて開催されたことが報告された。

6 第2回小田滋賞募集について

佐野国際関係法教育委員長より、第2回小田滋賞募集にあたりポスターが作成され各方面に送付されたこと、学会ホームページに掲載していること、会員総会にて呼びかけを行うことが報告された。また佐野委員長より、第1回小田滋賞受賞者の代表者が小田滋名誉会員と面会したことも報告された。

7 2014年度会員名簿について

坂元代表理事より、会員委員会作成の会員名簿2014年度版が完成し2014年度研究大会にて来場した会員に配付されること、名簿の印刷は大会運営委員の濱田会員の仲介により有限会社Printing Serviceに依頼されたこと、さらに依頼にあたって同社と国際法学会との間で個人情報の取扱いに関する協定を締結したことが報告された。また、坂元代表理事より、会員名簿は研究大会において2年ごとに配付されることが報告された。なお、出席した理事より、配付される名簿が本人から明示的な許諾が得られた項目のみを掲載するとの方針をとっていること、また名簿の情報更新の進め方について検討の必要があることが指摘された。

8 故山本草二会員御令室様への感謝状贈呈について

坂元代表理事より、故山本草二氏の御令室様より寄せられた寄付金について感謝状を贈呈したことが報告された。また、坂元代表理事より、故山本草二氏にちなみ海洋法に関係する企画を研究大会において実施したい意向が示された。

9 出版社の出展について

酒井事務局長より、2014年度研究大会に際し、9業者より出展の要望があり、10,000円の出展料を条件としてこれを認めたことが報告された。

10 その他

酒井事務局長より、2014年度研究大会に際し、傍聴申請について報告された。

2) 審議事項

第1号議案 一般財団法人国際法学会年次大会（第117年次）に関する件

2014年度研究大会が当日より開催されていることについて、森川前研究企画研究委員長より大会プログラムに関する報告が、古谷前研究大会運営委員長より研究大会運営に関する報告が行われた。

第2号議案 一般財団法人国際法学会年次大会（第118年次）に関する件

森川研究大会運営委員長より、2015年度（第118年次）の研究大会は、2015年9月18日から20日の予定で、名古屋国際会議場にて開催することが提案され、原案通り承認された。

第3号議案 委員会及び部の構成に関する件

坂元代表理事より、委員会及び部の構成に関して、原案を以下のように修正した上で提案がなされ、承認された。（別表参照）

修正 ①研究振興委員会の委員に、国際私法の国友明彦会員を追加する。

②国際関係法教育委員会の委員のうち、申美穂会員を織田有基子会員に変更する。

第4号議案 事業の引き継ぎに関する件

坂元代表理事より、理事の任期、理事の数が少ないことに起因する業務遂行上の弊害について問題提起があり、定款を変更し理事を増員すること、理事の任期と各委員長、幹事、委員の任期を変更することなど、対応策を検討することが提案され、引き続き検討していくことが確認された。

第5号議案 一般財団法人国際法学会の委員会に関する規程別表I改正に関する件

坂元代表理事より、一般財団法人国際法学会の委員会に関する規程別表Iに規定された各委員会の定数について、実際の業務量の観点から一部の委員会について増員する必要があるとの指摘がなされ、増員の必要な委員会について増員理由が説明されたうえで、以下の通りの増員が提案され、承認された。なお、本改正は2014年6月29日に遡って施行され、先の第3号議案は、本議案に基づき増員された数の委員が任命されていることも確認された。

現行規程		改正後（改正箇所下線部）
委員会名	定員	定員
ホームページ委員会	5名以内	5名以内
会員委員会	5名以内	5名以内
研究企画委員会	15名以内	15名以内
研究大会運営委員会	5名以内	<u>7名以内</u>
研究振興委員会	5名以内	<u>8名以内</u>
若手研究者育成委員会	5名以内	<u>10名以内</u>
雑誌編集委員会	18名以内	18名以内
国際交流委員会	10名以内	10名以内
アウトリーチ委員会	7名以内	<u>10名以内</u>
エキスパート・コメント委員会	10名以内	10名以内
国際関係法教育委員会	7名以内	<u>10名以内</u>

第6号議案 公益目的支出計画変更認可申請に関する件

第7号議案とあわせて、道垣内会計部長より、顧問弁護士と協議のうえ、学会の事業を、「継続事業」と「公益目的事業」とに分類する公益目的支出計画の変更認可の申請について説明がなされ、かかる計画変更にもなう補正予算案が提案され、承認された。

第7号議案 2014年度収支第2次補正予算に関する件

第6号議案とあわせて、道垣内会計部長より、顧問弁護士と協議のうえ、学会の事業を、「継続事業」と「公益目的事業」とに分類する公益目的支出計画の変更認可の申請について説明がなされ、かかる計画変更にもなう補正予算案が提案され、承認された。

第8号議案 国際法外交雑誌第113巻・第114巻編集計画に関する件

配付資料に基づき、古谷雑誌編集委員長より、国際法外交雑誌第113巻3号、同4号および第114巻1号の編集状況について報告がなされた。

古谷委員長より、会報としてすべての理事会記録を雑誌に掲載するべきかについて問題が提起され、雑誌には簡単な会議の報告を掲載するにとどめ、詳しい記録を学会ホームページに掲載すること、その旨を会員総会にて告知することが提案され、承認された。

また、古谷委員長より、「文献目録」について取扱いを雑誌編集委員会から研究振興委員会に移管され、目録は国際法外交雑誌ではなく学会ホームページにて公開していくこと、その旨を会員総会にて告知することが提案され、承認された。この点につき、兼原研究振興委員長より、文献目録の将来的なあり方について同委員会での検討課題としつつも、当面は従来のような一覧表としてリストを作成し、そのための資料収集方法も従来と変更しないとの説明がなされた。

第9号議案 アジアカップ模擬裁判に関する件

坂元代表理事より、国際法学会が共催するアジアカップ模擬裁判大会について、来年度以降の予算措置の必要性が指摘され、裁判官役交通費、会場アルバイト代、表彰状にかかる経費の支出が提案され承認された。

第10号議案 新入会員の承認に関する件

酒井事務局長より、以下の7名（一般会員3名、院生会員4名）の入会を認めることが提案され承認された。

一般会員 張博一 中村知里 Elbalti Beligh

院生会員 石川義道 白井伸明 中尾春香 高田陽奈子

第11号議案 その他

坂元代表理事より、国際法外交雑誌総目録在庫について、文生書院より在庫保管料の負担要請があったことから、国際法外交雑誌総目録の在庫保管料を国際法学会が一部負担し、それにあわせた新しい契約を文生書院との間に締結することが提案され、承認された。

別表（第3号議案）

委員リスト

7つの部は、総務、会計、研究企画、研究振興、雑誌編集、国際交流、社会連携となる。各部と委員会の構成は下記の通り（○印は幹事）。

1. 総務部 総務担当業務執行理事・事務局長・幹事若干名

事務局 【庶務】

事務局長 酒井啓亘

事務局員 ○寺谷広司、○新井 京、前田直子

ホームページ委員会【学会 HP の維持管理】

委員長 徳川信治

委員 ○西村智朗、加々美康彦、松井章浩

会員委員会 【ニューズレターの発行、会員名簿作成など】

委員長 高村ゆかり

委員 ○稲角光恵、伊藤一頼、長田真里、湯山智之

2. 会計部 会計担当業務執行理事・幹事

会計部長 道垣内正人

○竹下 啓介

3. 研究企画部 【研究大会の企画と実施】

研究企画委員会【研究大会のプログラムの計画実施】

委員長 岩沢雄司

委員

国際法 青木節子、阿部達也、洪恵子、寺谷広司、間宮勇、真山全、○森田章夫

国際私法 森下哲朗、神前禎、○西谷祐子

国際政治・外交史 石田 淳、山田高敬

外務省 御巫智洋（国際法局国際法課長）

研究大会運営委員会【コンベンション方式の研究大会の立案実施】

委員長 森川幸一

委員 北村朋史、濱田太郎、深町朋子、水島朋則、○山田哲也

4. 研究振興部 【研究教育上のサービス提供】

研究振興委員会【How to find materials の改訂作業を含む】

委員長 兼原敦子

委員 ○岩月直樹、中川淳司、江藤淳一、宮野洋一、堀口健夫、廣瀬陽子 国友明彦

若手研究者育成委員会【模擬裁判アジアカップ、ジェサップ裁判等への対応】

委員長 植木俊哉

委員 ○阿部克則、桐山孝信、松隈潤、望月康恵、坂本一也、石井由梨佳、坂巻静佳

5. 雑誌編集部 【国際法外交雑誌の編集・刊行】

雑誌編集委員会

委員長 古谷修一

委員

国際法 中井伊都子、中野徹也、西海真樹、西村弓、○萬歳寛之、
山田卓平、山本 良、吉田 脩

国際私法 北澤安紀、高杉 直、多田 望、中西 康

国際政治・外交史 大島美穂、大矢根聡、篠田英朗

外務省 赤堀 毅（国際法局条約課長）

6. 国際交流部 【国際交流】

国際交流委員会

委員長 浅田正彦

委員

国際法 明石欽司、柴田明穂、○濱本正太郎、福永有夏、森肇志

国際私法 ○岡野祐子、中野俊一郎

国際政治・外交史 中西寛、篠原初枝

7. 社会連携部 【ステークホルダーとの連携】

アウトリーチ委員会 【日本弁護士連合会・国際法曹協会などとの連携】

委員長 中谷和弘

委員

国際法 佐藤義明、○申恵丰、繁田泰宏、山本晋平、吉村祥子

国際私法 植松真生

国際政治・外交史 都留康子

エキスパート・コメント委員会 【カレントな問題についての専門家としての意見を公表】

委員長 河野真理子

委員

国際法 ○玉田大、鶴田順、西平等、西本健太郎、西元宏治、許淑娟

国際私法 林 貴美、横溝 大

外務省 林和孝（国際法局国際法課首席事務官）

国際関係法教育委員会 【小田滋賞ほか国際関係法の教育】

委員長 佐野 寛

委員

国際法 ○黒神直純、児矢野マリ、李禎之

国際私法 織田有基子、早川眞一郎

国際政治・外交史 小林 誠、庄司真理子